



村のうらぐさ

平成14年度敬老会開催

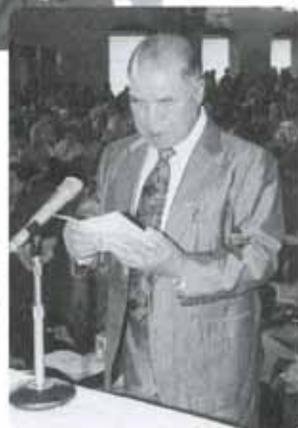
招待者1326人



▲今年の敬老会の様子



▲賀寿を受けとる高橋さん



▲謝辞を述べる長谷川さん

お年寄りに

敬意と感謝を込めて

平成14年度飯館村敬老会は9月15日の敬老の日、飯館中学校体育館で行われました。

今年の招待者は、過去最高の1326人で昨年より28人多い人数となりました。このうち85歳以上の招待者は182人でした。

招待者600人あまりが出席した今年の敬老会では、今年70歳を迎えられた招待者を代表して高橋好明さん(松塚)に賀寿が送られたほか、敬老祝い金や、金婚のお祝いなど数々の祝い品がお年寄りたちに贈られました。また、招待者を代表して長谷川長治さん(宮内)

が「健康に注意し、高齢化社会の一員として、これからもできる限りの役割を果たさなければならぬ」と考えています。」と力強く謝辞を述べました。

引き続き行われた懇親会では、12の婦人会による趣向をこらした演芸が次々に披露され、招待者らは、お互いの交友を深めながら楽しいひとときを過ごしていました。



▲今年も婦人会の演芸が会場を賑わせました。

村道草野飯樋線に念願の信号機設置 中学生らが渡り初め



▲お礼の言葉を述べる青田君

村道草野飯樋線の役場前交差点にこの度信号機が設置されました。この信号機は村道関沢白石線側が車両感应式の信号機で、それぞれの横断歩道には押ボタン式の歩行者用信号機が設置されています。

9月27日には点灯式が行われ、飯館中学校の生徒たちが渡り初めを行いました。点灯式で同中学校生徒会副会長の青田隆志君（前田）から「この交差点は交通量が多く交通事故が心配でしたが、今回信号機を設置していただき、とても安心です。今後生徒会としても交通安全啓蒙を行い、家族にも交通安全を呼びかけていきたいと思えます」とお礼の言葉が述べられました。



▲村長、原町警察署長らと渡り初め



▲交通安全を呼びかける参加者ら

交通安全街頭キャンペーン

ドライバーに安全運転呼びかける

交通安全街頭キャンペーンは9月27日、公民館前駐車場で交通安全関係団体とライオンズクラブ、

そうま農協の職員ら26人が参加して行われ、県道を走るドライバーに安全運転を呼びかけました。

県内の交通死亡事故は9月26日現在152人で、これは昨年同期より11人多い数となっています。

あなたの運転大丈夫？

運転適性検査

9月27日、公民館駐車場が高齢者を対象とした運転適性検査が行われ、お年寄り8人がコンピュータを使った検査を行いました。

これは、6月1日からの道路交通法の改正に伴い70歳以上の高齢者は免許更新の際に、自動車学校で行う適性検査の修了証書がないと免許更新ができなくなつたため、制度のPRを兼ねて行われ

このため、県警では9月22日から10月1日まで交通死亡事故多発警報を発令していました。

この日のキャンペーンは参加者らが交通安全母の会手作りの「交通安全しおり」のほか、チラシやヤクルトなどを道行くドライバーに配り安全運転を呼びかけていました。



▲検査を受ける参加者

たものです。

当日は今年免許更新を控えた高齢者等8人が参加、係員の指示で反応速度などを検査しました。参加者らは慣れない操作に戸惑いながらも真剣に検査を受けていました。

若妻の翼パートⅡ結団式・壮行会

9年ぶり「翼」はばたく

平成5年以来9年ぶりとなった、平成14年度「若妻の翼パートⅡ」の結団式・壮行会は、9月14日に村公民館で行われ、

団員とその家族らが旅の出発を祝いました。式では、はじめに今回派遣される団員15人（団長含む）一人ひとりに菅野



▲団員証を受けとる団員ら



◀決意を述べる副団長の藤井さん

村長から団員証が手渡されました。また、あいさつの中で村長は「10日間体調を崩さないで行ってこられることを祈っています」と述べました。

続いて団員代表の決意表明がされ、副団長の藤井美奈子さん（上飯樋）が「10日間家庭を留守にすることに多少の戸惑いもありますが、理解してくれた家族に感謝しながら、新しい自分探しの旅をして、元気に帰って来ることを誓います」と決意を述べました。

若妻の翼パートⅡは9月21日に飯館村を出発、10日間の日程でヨーロッパ各国を研修し、全員元気に10月1日に帰国しています。若妻の翼の研修内容については広報いいたて11月号で紹介します。

実りの秋 米の検査始まる

自主米初出荷 1,037袋 一等米は 655

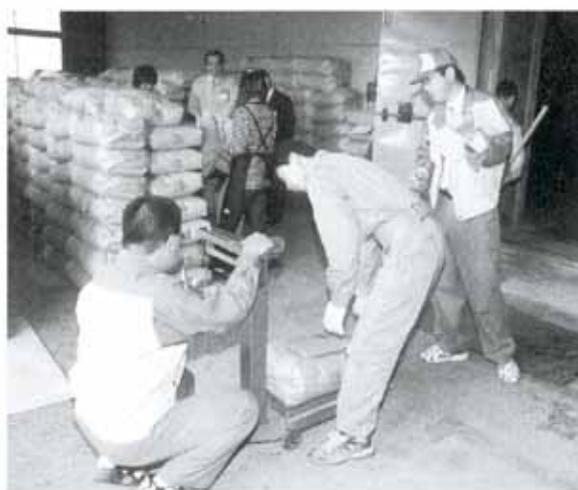
9月30日、JAそうま飯館総合支店倉庫で米の初検査が行われました。

検査に先立ち、志賀正男JAそうま飯館地区担当理事からのあいさつの後、村高橋助役と福島食糧事務所原町支所長から祝辞が述べられました。

この日はあきたこまちやコシヒカリ、ヒメノモチなどが30kgの袋で1,037袋供出されました。

検査では、JAの職員や住民らが次々に米の入った袋をはかりにのせ、また米袋から検査のサンプルとなる米を抜き取っていました。

初日の検査の結果は、655俵が一等米、331俵が2等米でした。



▲検査を行う職員ら

ちよつと

寄り道



公民館入り口のすぐそばに立派な和風ごしらの展示棚があり、大きな盆栽が展示されています。公民館ではこの「四季の彩り盆栽展」の出展者を募集中とのこと。あなたの自慢の盆栽や習字を展示してみてもどうでしょうか。



誕生おめでとう

赤ちゃんのなまえ	親の氏名	行政区
美波 (みなみ)	丸藤 貴則	須平野内田
祐佳 (ゆうか)	志賀 紀佳	須平野内田
友里奈 (ゆりな)	橋 友明	草野宮前
百恵 (ももえ)	阿部 佳幸	草野宮前
翔太 (しょうた)	佐藤 憲一	前田

すくすくと元気に育ってね

おくやみ

氏名	年齢	行政区
山田 秋由	80	伊丹
本田 文夫	69	草野
高橋 ヤイ	89	長

ご冥福をお祈り申し上げます

(平成14年8月21日から平成14年9月20日までに届出のあったものを掲載)



新しい教育委員に 荻津容子さん
任期満了により教育委員の佐藤峯夫さん(宮内)が退任され、新たに荻津容子さん(草野)が選任されました。
委嘱状の交付は9月30日に役場で行われ、菅野

第3回区長会

平成14年度第3回区長会は9月27日に役場で行われ、村当局と区長らが今後の大きな村の予定について協議しました。

村長から荻津さんに委嘱状が交付されました。委嘱状を受け取った荻津さんは「今、教育はグローバル化が進んでいますが、身近なところにもっと目を向けて、飯館村からできる教育を考えていきたい」と今後の抱負を語っていました。
任期は平成14年10月6日から4年間です。

会議では、「いいたて村民ふれ愛号」や11月に飯桶地区で行われる予定の総合防災訓練などについて議論がされました。さらには、10月15日から行われる「市町村合併問題を考える地区懇談会」



9月11日、村ソフトボール連盟リーグ戦の最終戦

村ソフト連盟リーグ戦 I M S C が全勝優勝



も議題にのぼり、日程や住民への参加呼びかけなどの確認がされました。

が村民グラウンドで行われ、この試合でIMS C(飯桶町ソフトボールクラブ)が勝利し、通算成績7勝0敗でリーグ全勝優勝を飾りました。
8チームが参加して行われた今年のリーグ戦は、6月から約3カ月間、ナイターで行われてきました。同チームの優勝は2年ぶりとの事です。
《その他の成績》
準優勝 八和木スポーツクラブ(6勝1敗)
3位 前田ソフトクラブ(4勝3敗)